

むらの 話題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

ノーテレビ・ノーゲーム運動 推進大会、坪田信貴氏講演会

7月25日、中央公民館で「第5回美浦村ノーテレビ・ノーゲーム運動推進大会」が開催されました。大会では、先に実施された「親子で考える標語」356点の中から4点の作品が表彰されました。門脇教育長は、家庭で取り組んだ感想に「家族との会話が増えた」等のコメントが多かったこと、多くの作品の中に「社会力」の文言が入っていることを挙げ、社会力は着実に育ってきていると述べました。大会終了後、「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話」の著者でカリスマ塾講師の坪田信貴氏による講演会が、村PTA連絡協議会主催で開催され、先生の具体的な講話に来場者は感心し、熱心に聞き入っていました。

【親子で考える標語審査結果】

- 最優秀賞 安中小学校4年 下村一葉さん
ノーテレビ 自然と身につく、読書力
- 優秀賞 美浦中学校2年 三浦凌香さん
テレビ消し あかね 聞いてね 今日のこと
- 優良賞 大谷小学校5年 清原綾乃さん
テレビ消し 活字で広げる 世界観
- 優良賞 木原小学校4年 大須賀優己さん
テレビ消し 今日のお出来事 発表会



下村さん(左)、三浦さん(右)

戦後70年平和祈念映画会で「ひろしま」上映



8月16日中央公民館にて、阿見・稲敷・美浦「ひろしま」上映実行委員会主催の「戦後70年平和祈念映画会」が開催され、昭和28年に製作された映画「ひろしま」が上映されました。

上映会にはたくさんの方が訪れ、会場はほぼ満席。原爆からわずか8年後に製作された作品のもつ迫力に、視聴された皆さんは圧倒されているようでした。この上映会が、非核と平和について考えるきっかけになればいいですね。

美浦村建設業協会 草刈りボランティア



8月7日、美浦村建設業協会(出戸光男会長)では、村役場庁舎脇の国道125号線バイパス陸橋付近の草刈を行いました。当日は同協会に所属している事業者から約40名の方が参加され、厳しい暑さの中の作業となりましたが、バイパス進入路脇の急斜面や陸橋付近の擁護壁の生垣等、除草作業が難しい場所の雑草をきれいに刈り取っていただきました。皆さん、ありがとうございました。

中学生が福島で ボランティア



8月2日、美浦中学校3年生33名が、昨年に引き続き福島県安達郡大玉村(災害時相互応援協定締結村)の大玉村安達太良応急仮設住宅で、ボランティア活動を行いました。この活動は、青少年育成美浦村民会議(葉梨輝夫会長)主催の青少年育成事業の一環として実施されたもので、仮設住宅敷地内の除草作業を行ったほか、「みほ絵てがみ同好会『彩』」の会員が心を込めて制作した絵手紙を贈りました。活動後には福島県産の農畜産物を使用した料理を試食し、生産者と自治体が行う安全確保に向けた取り組み等の説明を受けました。この交流は中学生にとって貴重な経験になったようです。

地域を花いっぱい ～花いっぱい運動コンクール～



老人クラブや地区等20団体の参加を得て実施された「第16回美浦村花いっぱい運動コンクール」の表彰式が7月24日に行われました。

各団体が手塩にかけて育てた花壇はどれも素晴らしい出来栄でしたが、厳正な審査の結果、次のとおり各賞が決定しました。

なお、村長賞、議長賞受賞団体は、大好きいばらき県民会議等主催の「第43回花と緑の環境美化コンクール」へ推薦されました。

【コンクール結果】

村長賞 馬見山花の会
議長賞 大須賀津神明クラブ
教育長賞 土浦老人クラブ
区長会長賞 山王福寿会
厚生文教委員長賞 牛込根本太陽クラブ
総務部長賞 上舟子老人会
努力賞 信太みどりの会、フラワーガーデン大山、馬掛老人会花壇、みほまごころ市、山内老人花の会（順不同）

村民ボランティアによる 道路草刈清掃作業



8月1日、村民ボランティアの方々を含む31名で、道路の草刈清掃美化活動を行いました。12回目となる今回も、小中学生や歩行者の安全を確保するため、村役場東交差点付近の歩道の雑草の除去・ゴミの清掃を行いました。参加された皆さん、猛暑の中の作業、大変お疲れさまでした。

第42回地区対抗野球大会



優勝：土屋 準優勝：下舟子
最優秀選手 清瀬竜雄さん(土屋)
優秀選手 武田裕一さん(下舟子)

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 折句「夏・祭・病句禁

安保法案飛び交う議論平和巡って暑い夏
戸板一枚祭りを追って生計支える露天商
巡り来る夏又思い出が悲し八月十五日
町の声援山ほど背負い日焼け球児の夏の陣
祭り太鼓に高鳴る胸は六十路過ぎてはまだ燃える
百花繚乱大江戸花火夏の夜空に見事咲く
粋な男にくちづけされて覚めてときめく夏の夢
祭り気分も一気にさめた白紙見直し競技場
花を供えて仏を迎え孫や娘にあえる夏
祇園祭りに七夕まつり祭りまつりの祝い酒
酷暑はねのけ祭りの屋台夏を彩るかき氷
うだる暑さに化粧も剥けて美女は辛かるこんな夏
ねぶた祭りの熱気に惚れた跳ねて土蹴る威勢良さ
なんだかんだと理屈をこねる神輿命の祭り馬鹿
小田の大獅子担ぎ手募り見事復活祇園祭
色は褪せてもカンカン帽子夏の暑さを避けている
響く太鼓に浮かれて踊る夏の風物盆踊り
悔し涙を流さずめざす夏のランド甲子園
日毎暑さに負けずに子等は夏の祭りに精を出す

八月の俳句（題 当季雑詠）

ふはふはと誰待つ花よ烏瓜
紙日傘女の帯の色うすく
萩の道口笛の音風の音
花火待つ幼子の指いとおしく
庭いっぱいあさがほ咲かせ父偲ぶ
夏草の生い茂る庭退院す
湖の香を吐きつ公魚串焼に
高野球汗と涙の優勝旗
孫ふたり香のむんむんと藍浴衣
暮れ残る真白き蕎麦の花畑

本橋清湖 飯塚筑風 下村松陽 塚本夏雲 木村幸子 小池きよし 長谷川悦子 石戸律華 沼寄朋香 小蘭江久美 上野八千代 山崎笑子 門脇悠美 高橋一步 田島草実 篠原美千代 伊藤葉子 関根秀子 渡辺希代 (五十音順) 青野安佐子 石毛恵美子 伊藤八千帆 木澤はしめ 高柳幸子 田島早苗 松葉よしひ 松本秀子 宮崎きみ枝 矢原はつひ